ISSN 0919-4657

KONC

関西自然保護機構会報

Bulletin of Kansai Organization for Nature Conservation

15巻1号（通算25号）



1993年6月
関西自然保護機構

表紙の言葉

内田　博

オオヨシキリ　*Acrocephalus arundinaceus*

5月中旬にもなると水田地帯の丈の短い草原に，ヨシがぐんぐん伸びて緑が一層濃くなってくる。それと共にヒバリの声ばかりが大きく聞こえていた空間に，替わってギョギョシ，ギョギョシ，ケシケシケシと喧しい声が辺り一面から聞こえてくる。枯れたヨシの先端に緑の中から少しずつ登って来て，大声で叫んでいる。その叫び声も長く，ほとんど一日中囀っているようだ。よく見ると大きく開いた口の中は真っ赤だ。あの声では喉もさもあろうと変に納得しているが，研究者によるとこの鳥は一夫多妻だという。レンズを向けながら，俺もあやかりたいものだと胡乱なことを考えていたが，あのくらい努力しなければうまくいかないとすると，やっぱり無理かと思えてくる。見晴らしのよいヨシの先端で囀っていても，近くに寄るとスルスルと下の緑に隠れてしまうが，しばらくすると少し遠くの場所に出てきてまた大声で鳴き始める。一日この鳥と付き合い，寝床に入り枕に耳をつけると，枕の中にギョギョシ，ギョギョシ，ケシケシケシと声が聞こえる。一夫多妻か！やっぱり無理だよなー。まだ頭の中でギョギョシ，ギョギョシ，ケシケシケシ。

関西自然保護機構（KONC：Kansai Organization for Nature Conservation）

KONCはなんらかの形で，専門家として自然環境保護にかかわる人たちを幅広く組織して，自然環境保全に関する各分野での研究を結集し，その研究の進歩と自然環境の保護・保全のために努力することをめざして，1978年に創立されました。

KONCはその活動の成果と，会員個々人の学識と経験の蓄積にもとづいて，近畿地方に於ける広い意味での自然保護の諸問題に対する有力なアドバイザリー・ボディ（助言勧告機関）として，社会の要請にこたえることを企図しています。

現在，次のような活動をしています。

1．　基礎研究の実施
2．　シンポジウム・セミナー・講演会などの開催
3．　現地見学会の開催
4．　研究助成金の交付
5．　会報・連絡紙の発行
6．　自然保護に関する基礎資料の収集と配付
7．　自然保護および自然環境保全に関する提言と助言
8．　国内外の諸団体との連絡・協力

会の活動は，個人会員・推持会員の会費により，まかなわれています。